

国連グローバル・コンパクトへの参加

国連グローバル・コンパクト(UNGC)は、各企業・団体が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みづくりに参加する自発的な取り組みです。

UNGCに署名する企業・団体は、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わる10の原則に賛同する企業トップ自らのコミットメントのもとに、その実現に向けて努力しています。

キリンググループは、2005年9月にUNGCへの参加を表明しており、従業員をはじめステークホルダーとの関係やグローバルでのバリューチェーンを通じた企業活動の中で、UNGCの原則実現につながる具体的な取り組みを進めています。



社長メッセージ

私たちを取り巻く環境は大きく変化しており、様々な課題が顕在化・深刻化しています。こうした社会課題の解決に向けて、各国政府やNGOだけでなく、企業が積極的な役割を担うべきことは、グローバルレベルでの共通認識となりつつあります。国連による「持続可能な開発目標」(SDGs)やCOP21で採択された「パリ協定」など、世界の持続可能性向上に向けた最新の国際的フレームワークにおいても、企業に対してより主体的な取り組みが求められています。

私たちキリンググループは国連グローバル・コンパクト(UNGC)に署名して、グローバルな企業活動の中で社会的責任を果たすことを表明し、実行しています。UNGCの

定める4分野(人権、労働、環境、腐敗防止)10原則を基盤として、社会と企業のサステナビリティ実現に向けて、グループを挙げて取り組みを推進しています。

また、SDGsについては、グループとして中長期的に取り組むCSVコミットメントを策定・公表し、UNGCの署名企業の一員として、グローバルで課題の解決に貢献していきます。

キリンホールディングス株式会社
代表取締役社長

磯崎功典



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

